



発行所・北海道保険医会
〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目
北海道医師会館3F
TEL (011)231-6281
FAX (011)231-6283
編集発行人 橋本 透
●毎月5・20日発行
●定価1部千120円
●郵便振替 02790-3-20354
(会員の購読料は、会費に含まれています。)
Eメール info@h-hokenikai.com
本会のホームページアドレス
http://h-hokenikai.com/
是非ご覧ください

寄り添う活動を進め さらに求められる保険医会に



一般社団法人北海道保険医会
会長 橋本 透

保険医の皆様におかれましては、地域での診療に日々奮闘されていることに、心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い北海道も徐々にコロナ前の活気を取り戻してきております。一方、物

価上昇により、道民の経済状況や生活は厳しくなっており、医療機関も例外ではありません。

被災された皆様にお見舞い申し上げます

1月1日発生 of 石川県能登地方を震源とする地震により災害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また犠牲になられた方々、ご遺族の皆様に深く哀悼の意を表します。

2024年1月

一般社団法人北海道保険医会

診療報酬改定に向けて
本会が道内病院を対象に実施したアンケートでは、9割の医療機関で物価高騰による費用増加を認め、平均で約300万円上昇したとの回答がありました。とくに入院時食事療養費はこれまで収支が赤字になりやすく、物価高騰が追い討ちをかけており、評価の引き上げを要望する声が多数寄せられました。本会はこの結果を受け、国に対する入院時食事療養費の引き上げなど、医療給付・提供体制の立て直しのために要請を行い、今回一部が実現しました。

近く行われる診療報酬改定においては、物価高騰や賃上げに対応するため、本会はプラス改定となりましたが、微増にとどまりました。長年続いてきた診療報酬の抑制、近年注目されている医療DX、働き方改革への対応も相まって、先行きが見えず、漠然とした不安を感じている先生方も多いと思います。

このような状況の中、本会は、会員の先生方のさまざまな不安や困りごとを解決できるように、会員一人一人に寄り添う、身近で頼りになる存在であり続けたいと考え、サイジスを充実させてきました。

本会は「保険医の頼りになるパートナー」
新型コロナウイルス感染症が5類移行したことに伴い、医療機関に対する個別指導や適時調査が平時に戻りつつあり、会員から質問や相談の声が寄せられています。**関連2面**。これらに対しては、行政調査への対策・対応を説明し、懇切丁寧に対応に努めています。

また、コロナ禍を契機にリモート事業を進展させ、とくに広域な北海道では、これまで参加が困難だった事業にも参加できるようにいたしました。今後も引き続き、工夫を凝らした企画を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

さらに、日常診療に役立つ診療情報の発信やオンライン講演会などを企画しているほか、特別価格で医薬品や日用品などが購入できるM&Dネットをはじめ、「会員ならではの特典」を充実させ、大変好評を得ております。未入会の先生は、ぜひこの機会にご入会ください。また、会員の方々には、お知り合いでまだ入会されていない先生に、ご入会を勧めただければ幸いです。

加ください。さらに、日常診療に役立つ診療情報の発信やオンライン講演会などを企画しているほか、特別価格で医薬品や日用品などが購入できるM&Dネットをはじめ、「会員ならではの特典」を充実させ、大変好評を得ております。未入会の先生は、ぜひこの機会にご入会ください。また、会員の方々には、お知り合いでまだ入会されていない先生に、ご入会を勧めただければ幸いです。

次期診療報酬改定は本体が+0.88%と賃上げに配慮したプラス改定とされるが、実態は薬価引き下げのマイナス改定だ。診療側は診察料の引き上げを求めており、患者負担増もあり得る▼民間主要企業の昨年度の賃上げ率は3.6%に達した。今改定で同等な医療者の賃上げと経営立て直しの実現が必要だ▼コロナ5類移行後も、複数の感染症の拡大や基礎疾患の悪化・重症化も続いている。長期の医療逼迫、医療提供体制縮小への早急な対応が必要だ。コロナによる入院・外来・ワクチン接種と診療体制の逼迫、医療従事者の疲弊、介護体制への負荷も続いている▼24年1月能登半島巨大地震が多くの人々を襲った。医療者は被災者の心身のケア、感染拡大への対応、被災関連死防止も求められる。我が国は毎年のように大きな自然災害を反復し、その度にコロナも含めた大規模な感染症への対応が求められる。医療費削減の為にきた。医療費削減の為に効率化をより優先する政策では、医療者や国民の健康と命を守りきる事は困難だ。医療政策は最悪の事態を想定し医療従事者の生活や就業意欲にも充分配慮すべきだ。(KT)

本号は、未入会の先生にもお送りしています

開催案内

新点数検討会

医科	<p>■日 時: 3月31日(日) 11時~13時30分終了予定</p> <p>■会場: 共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目1共済ビル6階)</p> <p>■対象: 医科会員および職員</p>
歯科	<p>■日 時: 3月25日(月) 19時~21時</p> <p>■形式: 会場とオンラインのハイブリッド開催(会場: 北海道医師会館3階会議室)</p> <p>■対象: 歯科会員</p>

お問い合わせは本会事務局まで
TEL 011-231-6281

「恐竜博士」の話に興味津々 最新研究や発掘調査の楽しみを学ぶ



講演する小林氏

1月13日、カムイサウルスの全身骨格の化石発見で有名な日本における恐竜研究の第一人者・小林快次氏(北海道大学総合博物館教授)を講師に迎え、文化講演会を札幌市内で開催した。道内各

地よりたくさんの方々が参加し、家族とWEB視聴あわせて170名が参加した。菱川理事の司会のもと、はじめに三浦副会長から「子どもたちに大人気の小林先生をお招きすることできて嬉しく思う。本日は最新の恐竜研究や発掘調査の方法などを楽しくて聞いていただきたい」と挨拶があった。

講演では、最新の研究として、恐竜にも「がん」があり化石から証拠が見つかったことを紹介。また恐竜の「声」について、参加者からは「もつと色々な恐竜の話の話を聞きたい」「是非第二弾の開催をお願いしたい」「VTRも多く迫力満点で楽しかった」などの感想を聞いた。大変好評だった。



子ども達も熱心に聴講

アンモナイトを寄贈



会員訪問

151

患者さんが笑顔でいられる医院

村田 尚子 先生

澄川サニー歯科 札幌市・南区



略歴
北海道札幌市出身。岩手医科大学歯学部卒業、岩手医大歯学研究科口腔外科学修了。
その後岩手医大口腔外科学講座、札幌市内開業医勤務を経て、2022年に澄川サニー歯科を開業。

— 本会に入会した理由は正しい保険請求に関する情報が得られること、多くの研修を受けることができる、聞き入れます。

— ご専門は口腔外科を専攻しています。

— 開業した動機など
地域の方々に、明るく幸せな生活を送ってもらうため、口腔から健康のサポートをしたいと思いを開業しました。

— 開業後、苦労したことや嬉しかったこと
診療以外の事務的なことは経験があまりなかったのが苦労しました。嬉しかったことは通院が楽しみに変わったといわれたこと、口腔ケアの重要性を知ってもらいメンテナンスタップに通ってもらえるようになったと語る。

— タップの笑顔を見たときは、診察で心がけていること
安心安全な治療を納得して受けてもらえるようしっかりとコミュニケーションを心掛けています。

— どのような医院を目指していますか
患者さんとその家族スタッフと一つのチームになること、患者さんとより良いパートナーシップを築くことで長くお付き合いしてもらえような歯科医院にしていきたいと思っています。

— 澄川サニー
歯科に集う全ての人が笑顔でいられるため、変化を恐れず成長し続けていと思っています。

— 今後の目標について
今年昇段審査や大会出場に挑戦したいと思っています。

— 趣味は小学生から始めた剣道

— 澄川サニー
地域の皆さんがいつまでも笑顔でいられるため、変化を恐れず成長し続けていと思っています。



（聞き手 事務局丸岡）

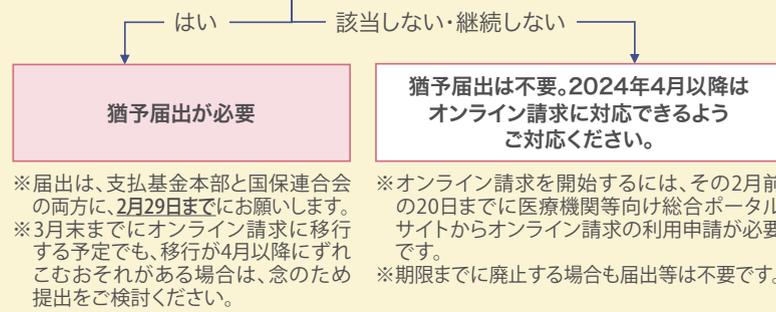
レセプトオンライン請求4月から義務化

紙レセプト等での請求継続には事前に届出が必要

2023年12月26日厚労省より、オンライン請求に係る留意事項が発出された。2024年4月1日以降、レセプト請求は原則オンライン請求にて行うものとし、引き続き紙や光ディスク等を用いたレセプト請求を行う保険医療機関等においては所定の猶予届出書を期日までに提出が必要とされている(下記図は厚労省資料より抜粋)。紙レセプト請求の猶予届出は2月末が締切のため留意されたい。

図1 現在、紙レセプトで請求を行っている

2024年4月以降も「紙レセプト請求が継続できる場合」のいずれかに該当し、継続する



※届出は、支払基金本部と国保連合会の両方に、2月29日までにお願いします。
※3月末までにオンライン請求に移行する予定でも、移行が4月以降にずれこむおそれがある場合は、念のため提出をご確認ください。

※オンライン請求を開始するには、その2月前の20日までに医療機関等向け総合ポータルサイトからオンライン請求の利用申請が必要です。
※期限までに廃止する場合も届出等は不要です。

紙レセプト請求が継続できる場合

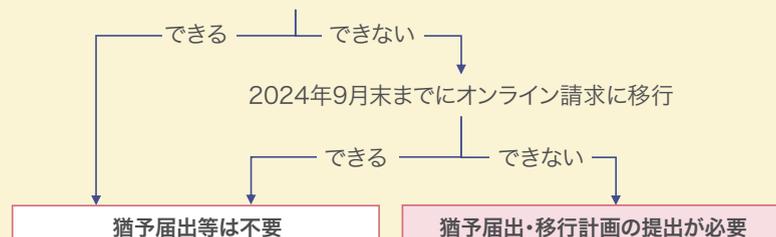
※かつて届出を行った類型に則してご確認ください。

【1】レセコンを使用していない(手書き請求)
【2】常勤医師等が高齢で、最も若い者の生年月日が右の表の日付以前である

レセコンを使っている薬局	1944年4月1日生まれ
レセコンを使っている医師診療所	1945年7月1日生まれ
レセコンを使っている歯科診療所	1946年4月1日生まれ
レセコンを使っていない診療所・薬局	

図2 現在、光ディスク等で請求を行っている

2024年3月末までオンライン請求に移行



※オンライン請求を開始するには、その2月前の20日までに医療機関等向け総合ポータルサイトからオンライン請求の利用申請が必要です。
※期限までに廃止する場合も届出等は不要です。

※届出は医療機関等向け総合ポータルサイトの届出フォーム(4月頃開設予定)から、8月31日までにお願いします。
※9月末までにオンライン請求に移行する予定でも、移行が10月以降にずれ込むおそれがある場合は、念のため提出をご確認ください。

※次に掲げる条件をすべて満たす場合には「オンライン資格確認導入補助金」事業にオンライン請求に係るシステム導入費用を加えることができるため留意されたい(補助金申請期限は6月30日まで)。

- 2023年3月31日時点でオンライン資格確認に接続可能な光回線ネットワーク環境が整備されていない又は訪問診療のみを実施している医療機関
- オンライン資格確認導入猶予届出を提出済み
- オンライン資格確認導入が2024年3月31日までに完了する場合

読後感

人類の物語Ⅱ

どうして世界は不公平なんだろう ユヴァル・ノア・ハラリ著 西田美緒子翻訳 河出書房新社



やつと出た。世界の子供たちのバイブル。人間の本性に触れた凄すぎる本。以前に読んだ「サピエンス全史」のダイジェスト版第2弾、リカルド・ザプラナ・ルイズのイラスト付きでリニューアル。世界中の小中学校の副読本に最適。いとも簡単に政治・宗教の根源に触れ、小学生でも理解できる迫力あるイラストを交えて

分かり易く書いてある。タリバンやロシアの多くの子供たちがこの本を読むことが出来たら、その子たちの世代になったとき必ず戦争は無くなると思えるほどの久方ぶりの名著に出会えてとても感動している。池上先生やでんじろう先生が小さく見え、自分も今年の秋に東大博物館で開催される特別展「菱川法之博士コレクション展」の冊子をしっかりと作っていた小人がぶりが恥ずかしくなる。

歯科部だより

第10回歯科部担当理事会(1月10日)

〈主な協議・検討事項〉

- ①2023年度歯科部関係事業について
 - ・(2/17) 歯科臨床講演会
 - ・(3/2) 歯科新点数検討会
 いずれもハイブリッドで開催する。新点数検討会は未入会会員にも案内し、組織拡大で広く参加と入会を呼びかける。
 - ②2024年度予算要求・活動方針、活動報告
 - ・予算要求：改定関連書籍の価格および発送代の大幅値上げ予想のため、次回までに要求案を立て直すこととした。
 - ・活動方針案、活動報告案：今回出された案を基に内容を検討することとした。
 - ③保団連第51回定期大会発言通告について
 - ・発言案の内容を確認し、保団連に提出することとした。
 - ④その他
 - ・歯科保険診療研究(2/5号)の確認を行った。
- ※次回2024年度第11回歯科部担当理事会
...2月14日(水)午後7時

特別価格で販売!

薬価関連書籍

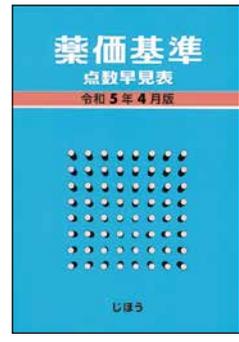
2024年度薬価改定に伴い、(株)じほう社から発行される薬価基準関連の書籍を、会員限定の特別価格で販売いたします。各1冊目につきましては、1,000円分を本会が負担する格安価格にて提供致します。ご希望の方は本号同封のちらしでお早めにお申し込みください。



薬効・薬価リスト



保険薬事典Plus



薬価基準点数早見表

お問合せ・ご注文は本会事務局まで TEL 011-231-6281

歯科

保険診療研究

新規医療技術及び既存技術の再評価についての概要について(補綴関連)

2024年度診療報酬改定に向けて、診療報酬における医療技術の適正な評価の観点から、医療技術評価分科会において、学会等から提出された医療技術評価・再評価提案書に基づき、新規医療技術の評価及び既存技術の再評価に関する検討(歯科関連項目は98件)が行われており、保険導入に向け議論されている。今回の歯科保険診療研究では紙面の都合があるためすべて報告することはできないが一部について(補綴関連)、提案されている医療技術名と概要についてお知らせする。

提案される医療技術名	概要
CAD/CAM法による臼歯部チタンクラウン	<p>う蝕や破折などで歯冠部歯質を大きく喪失した患者に、強度もあり生体親和性に求むチタン材を用い、製作時に欠陥が少なくトレーサビリティが確保されるCAD/CAMシステムによる歯冠補綴装置を製作し、口腔機能を回復する医療技術である。</p>
接着カンチレバー装置	<p>上顎中切歯を除く切歯1歯欠損で隣在歯1歯が健全な症例において、隣在歯1歯のみを支台歯としてカンチレバー型補綴装置を接着性レジンセメントにて装着する技術である。従来の2リテーナー型と比較して、少ない歯質削除量と金属量で補綴可能であり、二次う蝕のリスクも少ないことが特徴である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1182 736 1473 1012"> <p>図1 本技術の模式図</p> </div> <div data-bbox="1500 765 1799 1012"> <p>図2 本技術を用いた装置例</p> </div> </div>
前歯部に対する固定性暫間補綴装置	<p>前歯部1歯欠損症例の欠損部位へ前歯部テンポラリークラウン用レジンシェルをポンティックとして使用し、健全な隣在歯表面に接着性レジンセメントにて接着する固定性の暫間補綴装置である。直接法であり印象等の診療行為および技工作業がないことから診療回数は1回のみである。支台歯には歯冠形成を行わないため、患者への負担が少ない。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1162 1130 1381 1359"> <p>図1 本技術の模式図</p> </div> <div data-bbox="1407 1130 1779 1359"> <p>図2 本技術を用いた臨床例</p> </div> </div>
CAD/CAMインレー修復における象牙質レジンコーティング法加算	<p>象牙質レジンコーティング法は、生活歯形成直後に間接歯冠修復時の印象採得に先立ち、レジン接着システムを用いて被覆する方法である。CAD/CAMインレーの窩洞形成後に露出した象牙質面に対して、レジン接着システムを用いて接着歯面処理を行い、得られた薄層の被膜でコーティングすることによって、形成面の汚染防止、歯髄保護の実現、レジンセメント接着性の向上などを獲得する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="745 1783 904 1982"> <p>無機セメントによる従来の歯髄保護</p> </div> <div data-bbox="944 1843 1123 1914"> </div> <div data-bbox="1202 1783 1361 1982"> <p>CAD/CAMインレー形成後の窩洞</p> </div> <div data-bbox="1580 1783 1739 1982"> <p>象牙質レジンコーティング後の窩洞</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p>対象範囲(上下3-3)</p> </div>
金属アレルギー患者への前歯部ジルコニアブリッジ	<p>金属アレルギー患者に対して前歯部中間欠損に対する1装置3歯のブリッジをジルコニアを使用して製作する。製作にはCAD/CAM装置を用い、支台歯形成や印象採得は従来と同様に行う。ジルコニアは単体で使用し、ガラスセラミック等の築盛は行わない。ブリッジ設計の考え方は、「ブリッジについての考え方 2007」(平成19年11月日本歯科医学会)による。</p>
ブリッジの支台装置としての第二小白歯レジン前装冠	<p>現在、金属をベースに製作する歯冠のレジン前装は、前歯部、ブリッジの支台歯となる第一小白歯、および欠損部のポンティックとなる第二小白歯と第一大臼歯が対象とされている。しかし、ブリッジの支台装置となる第二小白歯も審美的な需要が高い部位であり、患者のQOLの向上のために、レジン前装金属冠をブリッジの支台装置として、第二小白歯へ適用拡大することを提案する。</p> <div style="text-align: center;"> <p>従来の技術では、第二小白歯のブリッジの支台装置は全部金属冠となり(矢印)、違和感を生じる</p> </div>